

第66回風景デザインサロン阿蘇立野ダム現地見学会

日時：2025年10月20日（月）13:00-16:30（12:30受付開始）/集合：阿蘇立野ダム管理庁舎

建設地周辺が「阿蘇くじゅう国立公園」に指定され、国の天然記念物となる「阿蘇北向谷原始林」などの豊かな自然環境に立地する『阿蘇立野ダム』は通常は川の状態を維持し、洪水時に一時的に水を貯留する「流水型ダム」です。このダム形式の特徴を活かし、上流側の「立野峡谷」の姿や荒々しく流れる白川の急流を極力保全し、「ユネスコ世界ジオパーク」にも認定される阿蘇の自然環境に溶け込むオンリーワンでシンプルな堤体と周辺景観を目指して、令和6(2024)年4月に阿蘇立野ダムは完成しました。

検討段階では、デザインなどの「ものづくり」だけではなくダム周辺の利活用を含めた「ひと（まち）づくり」にも取り組んでおり、本サロンでは、それぞれに携わられた講師による現地での解説をしていただき、事業主体である国交省熊本河川国道事務所の関係者の方々との意見交換の場も設けたいと思います。

受付開始（阿蘇立野ダム管理庁舎：駐車場有りまたはJR立野駅より徒歩20分）

阿蘇立野ダムの紹介（熊本河川国道事務所）

講師による現地解説

講師：星野裕司氏（熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター 教授）

田中尚人氏（熊本大学大学院先端科学研究所 准教授）

増山晃太氏（株式会社風景工房 共同代表）

意見交換会

先着20名

正会員・賛助会員・学生 : 無料

非会員・その他 : 1,000円

（参加費は当日徴収いたします。現地までの交通費は各自ご負担をお願いします）

URL (<https://forms.gle/DHre72X4GoHzDYbj7>) または右のQRコードよりお申し込みください

info@fukei-design.jp（風景デザイン研究会事務局）

2025年10月13日（月・祝）

風景デザイン研究会（同時開催：国交省九州地方整備局 景観現場学習会）



お申し込みは
こちらから

